

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |               |    |          |
|----------------|---------------|----|----------|
| ○事業所名          | プロッサムジュニア高島教室 |    |          |
| ○保護者評価実施期間     | 2026/1/23     |    | 2026/2/6 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)        | 11 | (回答者数) 7 |
| ○従業者評価実施期間     | 2026/1/23     |    | 2026/2/6 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)        | 4  | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026/2/10     |    |          |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|---|---|
| 1 | 一人ひとりの発達段階に合わせた支援の実施                       | 定期的にケース会議を実施し、お子様の状態を共有するとともに、個別支援計画における目標の共有や認識のズレを矯正している。また、毎日の朝礼終礼において、支援の様子や保護者からの情報提供等の情報共有を徹底している。  | 療育の質を向上するための社内研修や自己研鑽をはじめ、ワンチームで療育を行うためのチームマネジメントの充実を図っていく。 |
| 2 | 保護者同士の交流および支援を学ぶ場の提供                       | 2ヶ月に1回程度、保護者同士の交流およびペアレントトレーニングを目的に実施している。内容は保護者から事前にヒアリングし、「今、学びたいこと」や「今、話したいこと」を中心に実施し、事業所側から情報提供をしている。 | 保護者向けのイベントについて年間スケジュールを作成し、定期的実施していく予定にしている。                |
| 3 | 有資格者の配置(作業療法士、保育士)                         | 現場スタッフの経験や知見がお子様の支援に還元されるよう、それぞれのスキルを共有したり、OJTのような形で指導したりしながら進めている。                                       | さらなる支援の質向上のため、職員採用を進めている。                                   |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること              | 事業所として考えている課題の要因等        | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                               |
|---|---|--------------------------|--|
| 1 | 療育の質の向上については常に課題と感じており、スタッフのスキルアップに繋がる研修やワーク等を実施していきたい。 | 支援現場での経験があるスタッフや有識者が少ない。 | 個人またはチームで支援の質を高められるよう、地域の協議会に参加したり自主的な学習を進めたりしている。 |
| 2 |   |                          |  |
| 3 |   |                          |  |